

令和 6 年度 市長への手紙について

受付 51 件（うち回答 31 件）

※希望があり氏名住所等の記名があったものに回答

主なご意見等と回答の概要

◇地域活動の担い手不足について

高齢化や役員の担い手不足等により町内会の存続が難しい。市として何か対策を講じてほしい。

[回答]

少子高齢化や担い手不足などにより、以前と同様の地域活動を続けていくことが難しい現状は認識しています。今後も活動を続けていくために、自治会を運営する地域の皆さんで話し合い、そのうえで地域だけでは解決できないことがあれば、自治会長を通じて市へ相談願います。

◇高齢者や障がい者に対する取り組みについて

高齢者や障がいのある人達を考えた市政を行ってほしい。

[回答]

市では、人口減少や少子高齢化が進む中、令和 5 年度に策定しました「魚沼市高齢者福祉計画・第 9 期介護保険事業計画」等により、高齢者、障がい者などを含むすべての方が、住み慣れた地域で生きがいを持ち、安心して生き生きと暮らすことができるよう、様々な取組を実施しています。（事業内容等を紹介）

今後も医療、介護予防、高齢者・障害者福祉、交通対策、地域づくりなど、各部署、関係機関、そして地域が一体となって、様々な課題の解決に向けた取組を実施をしてまいります。

◇魚沼市の活性化について

魚沼インターチェンジの誕生するが、集客するためには中身も変わらないといけない。働きやすく、住みやすく、事業所が存続できるような取り組みにさらに力を入れてほしい。

[回答]

昨年度から、市報折り込みで施策分野別の取り組み内容を紹介していますが、市の政策が内外に広く伝わる手法を検討していきます。今年は、市制 20 周年など話題性が多い年

であることを活用しながら、効果的に本市の魅力を発信していきたいと考えています。また定住人口の確保を図るために、雇用のマッチングや子育て支援策、住宅施策などを組み合わせて推進していきます。その上で、地域経済の充実を図りつつ、民間活力をさらに引き出せるようにしていきます。

◇体育館の施設利用料について

小出郷総合体育館を堀之内体育館のように空いている時間に、100円で個人利用できるようにしてほしい。

[回答]

市内の体育館施設の利用料金は、設置時の規模や管理体制、地域の状況などを考慮し、市が定めた条例に基づいて決定されています。そのため、両体育館では異なる条件で利用いただいています。市民が健康を意識しながら気軽に体育館施設を利用できるよう、課題として検討していきます。

◇運転免許証を自主返納した方の支援について

高齢者等の運転免許証自主返納者へ対する只見線の利用助成等を行ってほしい。

[回答]

運転免許証を自主返納された方への支援措置として交付している「共通回数券」の利用範囲を、鉄道まで拡大可能か検討した経緯がありました。しかし、J R東日本様の規定により、本市の共通回数券が有効な乗車券並びに運賃等の支払いに定められた有価証券類とみなすことができないため、現時点では使用不可であるとの回答を受けております。

高齢者や障がい者向けの福祉タクシー券についても、交通支援の維持・改善に向けて検討を続けていきます。

◇小出駅から小出高校の通学路整備等について

通学路の草刈などの管理が徹底されていない。街灯もなく暗い。

[回答]

小出高校までの通学路は、継続して夏場の草刈り実施するとともに、暗く危険な状況であるため、防犯灯の設置を検討しています。小出駅周辺に駐輪場や電車待ちの間に学習ができるような場所を新設する予定はありませんが、令和7年4月中のオープンを予定している生涯学習センター「ここいら」を中高生の学習の場や市民の憩いの場、生涯学習の場としてご利用いただきたいと考えています。バス路線の運行についても調整を進めているところです。